



千代田サロン10周年



千代田サロン10周年20161210

千代田サロン立上げ10周年記念が11月に行われました。取材日がたまたま、別の予定が入ってしまいましたので12月のクリスマス会に合わせて、取材させていただきました。

千代田公民館の前には、千代田サロンの旗が風になびいています(写真左)。「今日はサロンの日ですよ！」と呼んでいる様に見えます。これは10周年記念を行った11月の写真を提供していただいたものです。

まずは、12月10日に行われたクリスマス会(写真右)について、体験取材を紹介します。



千代田サロン



千代田サロン

毎回行われる、全員の歌の後に、今月はマジシャンを招いて手品が行われました。三島マジシャンクラブの中村さんは平成21年からほぼ毎年呼ばれている人気のマジシャンです。

花を取り出す器用な手さばき(写真左)やスカーフを取り出す素早い動作(写真右)は見事でした。マジシャンの中村聡明(なかむら・としあき)さんは定年を過ぎてから手品を始めたアマチュアです。しかし、芸歴は長く、年齢を聞いてびっくり、今月に89才になる健康長寿のお見本のような方です。

花やスカーフだけでなく、赤い玉や缶を使って、各種の手品を皆さんに披露してくれました。



千代田サロン



千代田サロン

手品がいくつか紹介し終わり、次の準備の合間にゲームが行われました。二つのチームに分かれて、輪投げではなく小さな、お手玉を輪の中に投げ入れるゲームです。

輪にはポイントが書かれた紙が入っています。近くから投げるのですが、小さすぎてコントロールが難しい。バウンドするので入っても飛び出してしまうからなおさら難しいゲームです。

中々、入る人がいない中、見事に100点の所にワンバウンドして入りました(写真左)。その歓声と盛り

上がりは凄いものでした(写真右)。ちょっとしたゲームでこんなに盛り上がるものかと感心しました。



千代田サロン



千代田サロン

手品の準備が終わり、中村さんが新しい手品に挑戦すると皆さんに紹介して行われたのが、小さい時計が大きな時計に変わる手品でした(写真左右)。自ら新しい手品に挑戦すると宣言して行われましたが、その積極性に感銘を受けた方が多くいたのではないのでしょうか？「素晴らしい！」の一言です。



千代田サロン



千代田サロン

歌、手品、ミニゲームが終わり、サンタさんの登場です(写真左)。サンタクロースが一人一人にプレゼントを配りました(写真右)。岩崎代表のご主人がプレゼントの中身を紹介し、使い方を教えてくださいました。災害に備えた懐中電灯です。それも手動発電機能付きです。



千代田サロン



千代田サロン

プレゼントの配布が終わった後は、お菓子を食べながら楽しい歓談会になりました。最後に手品をしていただいた中村さんに誕生カードが渡されました。12月のサロンが終わった後に千代田サロン10周年のお話を岩崎代表に伺いました。写真は代表を支えるご主人よりご提供いただきました。





千代田サロン

11月に千代田サロン立ち上げ10周年記念が行われました。初めに岩崎代表が黒板を使ってハイソングの法則を説明して、怪我に注意をしましょうと呼びかけました。



千代田サロン

会員とその仲間がバンドの生演奏で10周年を盛り上げてくれました。バンド名MINS、写真左からベースギターの三須さん、テナーサックスの並木さん、そして、バンドマスターでギター担当の水口さんです(写真左)。生バンドの響きに聞き入るサロンの方々(写真右)。

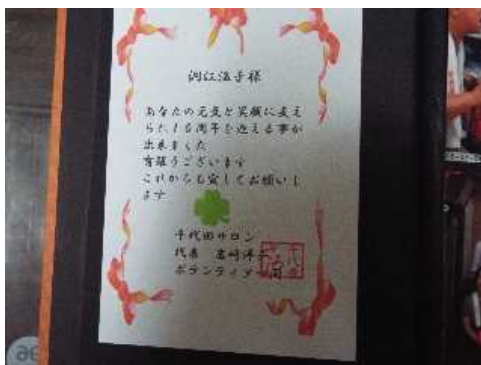


千代田サロン



千代田サロン

10周年記念として、サロンの会員一人一人にサロン活動をした時の写真をアルバムにして記念品としました(写真右)。アルバムには一人一人に言葉を添えました(写真右)。



千代田サロン



千代田サロン

10周年記念の集合写真です。皆さんの笑顔が素晴らしいですね(写真左)。そして、テーブルを囲って、10周年を祝いました。



千代田サロン

民生委員だった岩崎さんが代表として、この10年について思い出を語っていただきました。伊豆の国市大仁クリニックの故寺門先生より健康長寿に繋がることを沢山学び、それを参考に活動してきました。アンケートを取って、歌を増やしたり、ゲームを増やしたりしながら、皆さんで楽しむことを大切に活動してきましたと話していただきました。「全員がボランティア、自分のできることをやる」との考えで千代田サロンを10年運営してきました。サロンの方からの感謝の手紙は岩崎さんの貴重な財産ですと語ってくれました。

支え合う、サロンのメンバー全員で10周年を迎えることができたのではないのでしょうか？これからも次の20周年に向けて、サロンの全員がボランティアの精神で参加・継続して行くことを祈念しております。

東部・田方地区生きがい特派員

加藤 孝